



南島原市図書館 きてみんね!

イラスト・題字：長谷川義史

図書館紹介

【原城図書館】 国立国会図書館デジタル化資料送信サービスのご案内 【読めます200万点! 探している本がここにあるかもしれません】



●国立国会図書館デジタル化資料送信サービスとは
国立国会図書館がデジタル化した資料のうち、絶版などの理由で入手が困難な資料200万点を、原城図書館の利用者用パソコンで閲覧することができるサービスです。

【出典】国立国会図書館デジタルコレクションより(2022.3)
<https://dl.ndl.go.jp/ja/pr.html>

国立国会図書館デジタルコレクション 🔍 検索

●利用方法

南島原市図書館の図書貸出券(利用カード)をカウンターへ提示し、パソコン利用申込書に記入してください。

図書館行事とお知らせ

各種行事開催については、新型コロナウイルスの感染状況により、延期または中止する場合があります。あらかじめご了承ください。

加津佐図書館

- 【こどもの読書週間行事】
- としょかんでさかなつり!
5月15日(日)まで 幼児・児童
 - さいころピンゴ
さいころの目の絵本を探します。
5月15日(日)まで 幼児・児童
 - 雨のおはなし会
5月28日(土) 午後2時～3時
加津佐公民館
定員30人(要申込) 幼児・親子

原城図書館

- サヴィニャックポスター展
5月30日(月)まで
- スタンプラリーde宝釣り
5月12日(木)まで
幼児～一般
- ブックリサイクル
開催中



西有家図書館

- 雨を楽しむおはなし会
6月5日(日)
午前10時30分～11時30分
定員20人(要申込)
幼児(保護者同伴)・児童

北有馬図書室

- 【こどもの読書週間行事】
- ぬいぐるみおとまり会
5月6日(金)～7日(土)
幼児・児童
 - クイズラリー
4月23日(土)～5月12日(木)
北有馬ピロティ文化センター日野江
幼児・児童

図書館員オススメの本

絵本

「おにたくんのおにぎり」



はしもと えつよ/作・絵 ひさかたチャイルド/出版
おにたくんの家族は人間の街に引っ越してきました。お父さんは街で人気のおにぎり屋さんです。今度おにたくんの園で遠足があります。おいしいおにぎりを作るお父さんの姿に読者もほっこり。驚きのおにぎり completes! 遠足にびったりの時期に読みたい愛情いっぱい作品です。

小説

「7秒間のハグ」



山村 美智/著 幻冬舎/出版
ご主人との36年間を綴る元フジテレビアナウンサーの著書。看護中に知った絆が強くなるという「7秒間」のハグ。心の内をさらけ出し、最後の最後まで奇跡を信じる著者の姿に胸を打たれる。誰にでもやってくる最愛の人との別れ…。大切な人との温もりを感じたくなる一冊。

【お問い合わせ】 ☎73-(各図書館下4桁) *詳しいことは、ホームページや各図書館でご確認ください。 南島原市図書館

- ・深江図書館…6717
- ・布津図書室…6726
- ・有家図書館…6737
- ・西有家図書館…6747
- ・北有馬図書室…6754
- ・原城図書館…6767
- ・口之津図書館…6777
- ・加津佐図書館…6787



南島原市国際交流員

パローラ

こんなの見た!?

エマの Parola

※Parolaは「言葉または保証」という意味

イタリア人が書く 南島原市の“珍獣ガイドブック”

南島原市への着任が決まった時、見たことない動物に出会うだろうと思っていましたが、すでに知っている動物のことを思い直すとは思っていませんでした。そして、カーニバルにあたり、イタリアの友達のために、ネタとして、南島原の珍獣ガイドブックを書いてみました。

vol.01



(撮影:エマ)

最初に挙げたいのは、「ダサギ」と名付けたサギです。イタリアでサギと言えば珍しい動物で、かなり洗練されたイメージがあります。そして、最初に帰り道でサギを見かけた時は、嬉しかったのですが、魅力の魔法が瞬で溶けました。そのサギは私のことに気づいた瞬間、ダサいポーズをし、私が近づいたら、おっとっとと車道に飛び出そうとしました。飛び出し方がダサかった上、あと少しで車にぶつかりそうでした。

vol.02



(撮影:エマ)

次に出会ったのが、家の近くの木の葉に寝てしまっていた「木ガエル」というカエルです。イタリアでよく気持ち悪いと思われるカエルがかわいい緑色のパジャマに着替え、木の葉に寝てしまっていました。現在でも、エマの好きな動物のトップスリーです。

vol.03



イラスト: @OtterManu

まだ発見していない幻の動物もいます。それは、原城跡の「観光猿」です。11月末の日曜日、防災ラジオでその存在を知りました。なぜか、原城跡の方で目撃され騒いでいたようですが、雨が降っていただけで、様子を見に行くことができませんでした。その猿は観光客のように、原城跡を訪問しに来たと想像したいと思います。

vol.04



イラスト: @OtterManu

最後に、幻の動物の王「イノシシノビ」について述べたいと思います。日野江城跡の辺に現れたり、田んぼでお米を食べたりすると聞きましたが、その跡しか見えません。真夜中に山道を運転しても、森の奥から「シトットト」という音が聞こえず、暗闇に忍び込む動物。恐ろしい存在ですが、いつか見てみたいです。

これは今までエマが集めた地元珍獣の情報ですが、最近考えるようになったのは、「実は唯一の珍獣って私ではないか」ということです。例えば、それが本当であれば、私の巣の前にエサを置いたら、すぐ出ていくと思います。そして、かなり人に馴染みますので、イノシシノビと違って、美味しいご飯で返します。

もし、市内で「エマ」というくしゃくしゃの毛の動物を発見したら、ラジオに報告せず、「エマ!」と声かけてみてください。